

新春特別号

2018

改めて「日本向け重視」打ち出す

木材製品は丸太と北米米市場向けの製材価格の高騰を受け、沿岸、内陸産種ともに日本向けの供給が大きく脅かされている。昨年からは現在に至る供給の不安定さは沿岸部の大雪、長雨、内陸の山火事など異常気象の影響が大きかった。だが、今年も引き続き米国、中国の需要拡大、米国によるカナダ産針葉樹製材への相殺関税、アンチダンピング関税の導入、SPFを中心としたカナダ内陸の州有林年間許可伐採量の縮小など産地市場を揺るがす要因は多く、天候が安定し、伐採が回復したとしても日本向けの供給不安がすぐに解消されるかどうかは見通しにくい。

産地にとつてより有利な市場に供給が傾くとすれば、2大消費地と競って日本が購買力を高めぬ限り、供給をつなぎ止めることは難しい。だが、カナダBC州沿岸の日本向け供給大手であるインターフォー及び同社が代理店を務める米国北西部沿岸大手のマンケランバーは、引き続き日本への安定供給を重視する姿勢を鮮明にしている。もちろん、実際の供給は丸太の調達状況や工場の生産状況、需給バランスや市況に左右される。だが、求められる市場があるうちは、目先の利害にとられず、できる限り日本市場のニーズに添えていくという考えだ。

北米には市況が良い時も悪い時も変わらず日本市場向けに引き合わせるサプライヤーは今もなお存在する。そんなサプライヤーの姿勢に、日本の需要家がどう応えていくかが問われている。

インターフォー

米松ティメーション 原板供給を増強

カナダツガ小角も数量維持努める

インターフォー(カナダBC州、ダンカン・ティメーション社長)は、BC州の沿岸部を生産するカナダツガ、米松の小角、ウエス・足で日本向けに供給している。インターフォーは、BC州の伐採量の減少傾向にある。だが、同社の内陸3工場(アダムスレイク、グラッドフォークス、キャットスルガー)は、米松原板の生産を始める。米松原板の生産は、米松原板の生産を始める。米松原板の生産は、米松原板の生産を始める。



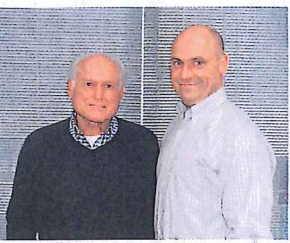
米松原板の生産を始める。米松原板の生産を始める。

マンケランバー

生産効率化へ統合システム導入

乾燥機の稼働率が向上

マンケランバー(米国ワシントン州、チャールズ・マンケ社長)は乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。



マンケランバー社長とインターフォー副社長。

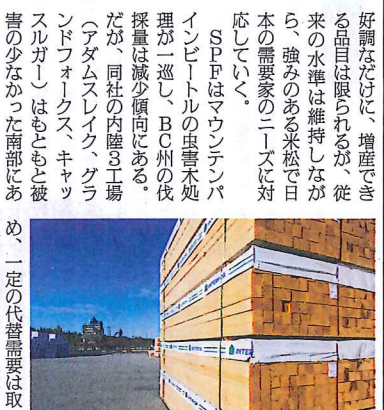
乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。



マンケランバーの製品。乾燥機の稼働率を向上させる。

乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。

乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。乾燥機の稼働率を向上させる。



エーコン工場のカナダツガ製材。乾燥機の稼働率を向上させる。

MANKE
Lumber Company
Leading the Way

総販売窓口: インターフォー ジャパン リミテッド
Tel. 03-5641-2351
http://www.interfor.com/ja

INTERFOR
Start here. Go far.™

インターフォー ジャパン リミテッド
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目7番7号 笠原ビル6F
Tel. 03-5641-2351 www.interfor.com/ja